

事業年度	平成28年度		
事業名	新井地区竹林整備事業		
事業実施主体	関口会	市町村名	安中市
事業成果	竹林整備を実施したことで、野生鳥獣の隠れ場所となり、日照を遮る原因を除去することができた。		
整備面積	0.15ha	事業費(補助金)	100,227円 (100,000円)

着工前



平成28年度事業完了



現況



取組状況



取組状況



現況



荒廃した里山・平地林の整備（管理）実施報告

平成26年度

◆事業概要◆

事業区分	荒廃した里山・平地林の整備
細区分	管理
補助率	haあり上限80千円

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	地元自治会やNPO法人等が主体となり、市町村・土地権利者・事業実施団体の3者による協定に基づき森林や竹林の維持管理を実施。次年度以降につきも継続的に管理を実施する。

【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	4	3	1
採択箇所数	22	20	2
事業費	528,000	418,400	109,600
うち県民基金	528,000	418,400	109,600

【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次
市町村数	1	1	—
廃止等の箇所数	17	17	—
廃止等の事業費	251,200	251,200	—
うち県民基金	251,200	251,200	—
廃止等の主な理由	土地所有者との合意形成が不調となったため		

【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	4	3	1
実施箇所数	5	3	2
《決算額》			
事業費	279,646	170,205	109,441
県民基金	275,000	166,000	109,000

【繰越状況】

区分	合計	1次	2次

【平成26年度の実績】

275千円

- ・ 管理面積 森林 3.22ha、竹林 0.88ha、森林・竹林 1.00ha
(4市町村 5箇所 自治会4 NPO法人等1)

【成果】

- ・ 地域住民が主体的に森林(竹林)の維持管理を行うことにより野生動物被害の低減、生活道路や通学路の見通しの確保、景観の維持がなされ、地域住民の安心・安全な生活環境の維持が図られた。
- ・ 地域住民が地域の管理活動に参加することで、地域住民の身近な里山(竹林)環境に対する関心が高まった。

【課題・方向性】

- ・ 地域が荒廃した里山・平地林を継続的に維持管理していくためには、地域住民の維持管理の負担感を軽減し、継続的な管理意欲を高めることが重要であることから、地元市町村と協力しながら地域の取組をフォローする必要がある。

【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ これまで地域が独自で行ってきた刈払いについて支援を受けることができ、円滑に作業を実施することができた。
- ・ 5年間(平成30年度まで)継続的に支援する制度は、地域の活動についても非常に助かる。
- ・ 広く県民に森づくりの大切さとそれに協力する意識を広めるためには必要。
- ・ 荒廃地では、たとえ森林整備後であっても根までは根絶されず、地元やボランティア等の能力だけでは継続的な管理は困難。

平成27年度

◆事業概要◆

事業区分	荒廃した里山・平地林の整備
細区分	管理
補助率	haあり上限80千円

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	地元自治会やNPO法人等が主体となり、市町村・土地権利者・事業実施団体の3者による協定に基づき森林や竹林の維持管理を実施。次年度以降についても継続的に管理を実施する。

【平成27年度の実績】

2,654千円

- ・ 管理面積 39.60ha (17市町村 38箇所)

【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	20	17	5
採択箇所数	49	35	14
事業費	6,427,500	5,366,800	1,060,700
うち県民基金	6,008,600	5,195,600	813,000

【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次
市町村数	5	4	1
廃止等の箇所数	11	8	3
廃止等の事業費	3,284,300	2,867,600	416,700
うち県民基金	3,041,600	2,867,600	174,000
廃止等の主な理由	経費が少額となるため補助を取りやめた		

【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	17	15	4
実施箇所数	38	27	11
《決算額》			
事業費	2,879,376	2,255,853	623,523
県民基金	2,654,000	2,040,000	614,000

【繰越状況】

区分	合計	1次	2次

【成果】

- ・ 地域住民が主体的に森林(竹林)の維持管理を行うことにより野生動物被害の低減、生活道路や通学路の見通しの確保、景観の維持がなされ、地域住民の安心・安全な生活環境の維持が図られた。
- ・ 地域住民が地域の管理活動に参加することで、地域住民の身近な里山(竹林)環境に対する関心が高まった。

【課題・方向性】

- ・ 管理活動は実施しているが、事務処理等が不慣れな地域団体等が実施するため、補助金額と書類作成を比較した場合、申請を取りやめるケースが発生した。

【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 書類作成が不慣れな団体も存在するため、面積当たりの定額補助としてほしい。
- ・ 本事業は平成30年度までとなっているが、それ以降も継続し、地域の活動を補助してほしい。
- ・ 竹林の樹種転換を計画しているが、根が予想以上に密生しており、植栽ができない。
(除根への補助を検討していただきたい。)

平成28年度

◆事業概要◆

事業区分	荒廃した里山・平地林の整備
細区分	管理
補助率	haあり上限80千円

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	地元自治会やNPO法人等が主体となり、市町村・土地権利者・事業実施団体の3者による協定に基づき森林や竹林の維持管理を実施。次年度以降についても継続的に管理を実施する。

【平成28年度の実績】

7,752千円

- ・ 管理面積 106.57ha（23市町村 92箇所）

【事業の採択状況】

区分	合計
市町村数	23
採択箇所数	110
事業費	20,302,216
うち県民基金	11,154,000

【事業の廃止】

区分	合計
市町村数	4
廃止等の箇所数	11
廃止等の事業費	3,152,800
うち県民基金	2,763,000
廃止等の主な理由	管理が不要となったため、事業を取りやめた。

【事業の実施状況】

区分	合計
市町村数	23
実施箇所数	92
《決算額》	
事業費	10,319,784
県民基金	7,752,000

【繰越状況】

区分	合計
市町村数	2
実施箇所数	7
《決算額》	
事業費	7,480,600
県民基金	600,000

【成果】

- ・ 地域住民が主体的に森林(竹林)の維持管理を行うことにより野生動物被害の低減、生活道路や通学路の見通しの確保、景観の維持がなされ、地域住民の安心・安全な生活環境の維持が図られた。
- ・ 地域住民が地域の管理活動に参加することで、地域住民の身近な里山(竹林)環境に対する関心が高まった。

【課題・方向性】

- ・ 管理活動は実施しているが、事務処理等が不慣れな地域団体等が実施するため、補助金額と書類作成を比較した場合、申請を取りやめるケースが発生した。

【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 地域の山林がきれいになり、野生鳥獣の出没が少なくなった。不法投棄の防止や地域の安全・安心な生活環境の確保につながっている。
- ・ 本事業は平成30年度までとなっているが、それ以降も継続し、地域の活動を補助してほしい。
- ・ 地域の高齢が進んでおり、作業のための人員確保が難しくなっている。若い参加者の確保が必要である。

事業年度	平成28年度		
事業名	宮城地区参道松並木内森林整備事業		
事業実施主体	宮城地区参道松並木を守る会	市町村名	前橋市
事業成果	参道松並木内の下草刈りを行い、地域住民の安全・安心な生活環境づくりを進めることができた		
整備面積	2.94ha	事業費（補助金）	956,000円（235,000円）

着工前



取組状況



平成27年度事業完了



取組状況



現況



現況



荒廃した里山・平地林の整備（苗木購入）実施報告

平成26年度

◆事業概要◆

事業区分	荒廃した里山・平地林の整備
細区分	苗木購入
補助率	haあたり上限300千円

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	地元自治会やNPO法人等が主体となり実施する森林整備等に必要となる高木性の苗木の購入を支援

【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	4	4	—
採択箇所数	4	4	—
事業費	1,094,000	1,094,000	—
うち県民基金	1,094,000	1,094,000	—

【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次
市町村数	1	1	—
廃止等の箇所数	1	1	—
廃止等の事業費	300,000	300,000	—
うち県民基金	300,000	300,000	—
廃止等の主な理由	土地所有者との合意形成が不調となったため		

【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	3	3	—
実施箇所数	3	3	—
《決算額》			
事業費	772,208	772,208	—
県民基金	772,208	772,208	—

【繰越状況】

区分	合計	1次	2次

【平成26年度の実績】

773千円

- ・ 実施面積 3.98ha（3市町村 3箇所 NPO法人等3）
- ・ 植栽樹種 サクラ、ヤマザクラ、ヤエザクラ、オリーブ

【成果】

- ・ ヤマザクラ等の高木性苗木の購入・植栽を支援し、未立木地が解消された。
- ・ 地域が選定した樹種を植栽することにより、地域住民による森林整備に関する意識の向上が図られた。

【課題・方向性】

- ・ 植栽後の苗木の管理について、地域における森林の維持管理体制が円滑に行われるよう支援していく。

【実施状況の評価（評価者：県）】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 植栽した苗木により造成した森林を活用し、今後地域の憩いの場や森林環境教育の場として活用していきたい。
- ・ 高木性だけでなく低木生の樹種についても支援してほしい。

平成27年度

◆事業概要◆

事業区分	荒廃した里山・平地林の整備
細区分	苗木購入
補助率	haあたり上限300千円

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	地元自治会やNPO法人等が主体となり実施する森林整備等に必要となる高木性の苗木の購入を支援

【平成27年度の実績】

725千円

- ・ 実施面積 3.70ha (4市町村 4箇所)

【事業の採択状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	5	4	1
採択箇所数	11	4	7
事業費	14,109,100	728,600	13,380,500
うち県民基金	2,154,600	728,600	1,426,000

【事業の廃止】

区分	合計	1次	2次
市町村数	1	—	1
廃止等の箇所数	5	—	5
廃止等の事業費	7,521,600	—	7,521,600
うち県民基金	641,000	—	641,000
廃止等の主な理由	土地所有者との合意形成が不調となったため		

【事業の実施状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	4	4	—
実施箇所数	4	4	—
《決算額》			
事業費	181,710	181,710	—
県民基金	725,000	725,000	—

【繰越状況】

区分	合計	1次	2次
市町村数	1	—	1
実施箇所数	2	—	2
《決算額》			
事業費	5,694,900	—	5,694,900
県民基金	621,000	—	621,000

【成果】

- ・ 高木性苗木の購入・植栽を支援し、未立木地が解消された。
- ・ 困難地整備支援など、本事業により整備された箇所で植栽が実施された。

【課題・方向性】

- ・ 植栽後の苗木の管理について、地域における森林の維持管理体制が円滑に行われるよう支援していく。

【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 植栽した苗木により造成した森林を活用し、今後地域の憩いの場や森林環境教育の場として活用していきたい。
- ・ 高木性だけでなく低木生の樹種についても支援してほしい。
- ・ 成林するまで補助を継続してほしい。

平成28年度

◆事業概要◆

事業区分	荒廃した里山・平地林の整備
細区分	苗木購入
補助率	haあたり上限300千円

基本方針	里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造
事業の目的	地元自治会やNPO法人等が主体となり実施する森林整備等に必要となる高木性の苗木の購入を支援

【平成27年度繰越の実績】

300千円

- ・ 実施面積 2.07ha (1市町村 2箇所)

【平成28年度の実績】

2,129千円

- ・ 実施面積 8.93ha (5市町村 8箇所)

【事業の採択状況】

区分	合計
市町村数	8
採択箇所数	15
事業費(円)	3,668,920
県民基金(円)	3,668,000

【事業の廃止】

区分	合計
市町村数	2
廃止等の箇所数	2
事業費(円)	540,000
県民基金(円)	540,000
廃止等の主な理由	地域住民との合意形成が不調となったため

【事業の実施状況】

区分	合計
市町村数	5
実施箇所数	8
《決算額》	
事業費(円)	2,192,984
県民基金(円)	2,129,000

【繰越状況】

区分	合計
市町村数	1
繰越箇所数	5
《繰越額》	
事業費(円)	507,000
県民基金(円)	507,000

【成果】

- ・ 高木性苗木の購入・植栽を支援し、未立木地が解消された。
- ・ 困難地整備支援など、本事業により整備された箇所で植栽が実施された。

【課題・方向性】

- ・ 植栽後の苗木の管理について、地域における森林の維持管理体制が円滑に行われるよう支援していく。

【実施状況の評価(評価者:県)】

- ・ 採択された計画内容に基づき、適正に実施されており、概ね期待された成果が得られた。

【事業実施者・地域住民等からの意見】

- ・ 地元住民や森林所有者による森林整備を進めるための両者への意識づけが課題である。
- ・ 地域の高齢化が進んでおり、若年作業者の確保が課題である。